第二

章 奏任文官の

一、各職職員優遇今施行に関する件(効令) 一、各職職員優遇令施行規則。員優都令案契頼は昨年十二月三十一日の関議で決定、これに必要なる案文閣を

十九日の閣邸に附職決定、廿日公布郎日質施される、これをもつ て行政敵祭代以來の行政事務師が

勅任官除く全文官の

別的な優遇策成る

官吏優遇令けふ公布

られぐら 回数くもと版に遠せられた脳十九日海戦がより次の城へ気をおれたいが、19世では、19世には

航行中、敵褶水艦二隻と遭遇するや敢然是を攻撃し、一隻を撃沈、一隻を撃破遁走海軍省公表 (IIR+701+A時) 昭和十七年二月七日未明補給任務を帶びて西貢に向け

年二月七日未明〇〇を出蔵西

値か一分にしてこれに命中強

はかることになつたが、今

な構築を主管大臣が首相と協意

各省大臣はそれら、首相と打合せ

敵潜艦を撃沈破

〇〇丸は補給の大任を帯び昨

巨メートルに浮上せるを發見 において敵潜水監が左監約五

直ちに砲戦を変へ射機開始後

戦闘概要

、武勳、上聞に達す

照行中、OO健様神において散浮上層水盤二張と環 配行中、OO健様神において散浮上層水盤二張と環 ので、光韻なる兵機を以て散然是を攻撃し、釈貞多るや、光韻なる兵機を以て散然是を攻撃し、釈貞多な形態に阻せず、後に其の一隻を である。

池田兵曹長の指揮せる

開統一九、整機時就一九三、小銃三、主なる國際品追**整**砲六、重機 栗死唐二、五三四、排房七、六八 ある、またこのほかに、山東省の 機關統二六、整機關統一四

口子前十時福頭委員會隔留

農と日本精神

八日皇太子フレデリツク殿下に勝 はデンマーク公団院本等正氏は十 日午前十時歌迎季は登録音を明さい郷野瀬次レてことに一切の副春

岡本丁抹公使

数多のいかめしい難聴を持つ書音に本 等に表れた如きは、1 一クな関係をもの する年、一部数学を伸びきとり、しん 入りも考へませたりするその宗師は、 著名の好もしい人柄を顕石に乗しさせ て、正確多らしい談析を顕石に乗して である。1 1 - 40平・五0 である。101 - 40平・五0

職員を認令に伴って公布な

策を誹謗

交文書發表

房書歲千

三町鎮區層京市京東 香五七七八京東替撮

維新と革新 ・春城 談 叢 『・父 ・ なが 古 典 劇 ****

市略思城署 山高五郎署

佐藤響夫著

|附||1|| 本令は公布の日よりで一項の規定により判任文官となりと「を得、この場合においては第一を定む | の俸給を受くるもの、第九條第一 | る俸給の最高額までを釣する必要なる事項は内陽池理大臣に | て本令施行の際現に八十五國以上 | 判任官待週職員につき定めら

ワシントン來電=アメリカ國務省

三代詩娘

に輝かく日本近代

十全

第七卷 第一回配本

第一卷

詩

集企

卷

★以下續刊·毎月一冊 詩の金字塔!

古典鑑賞

第1章 詩 集 (下卷)

詩の

原

理

れてゐる に日本の に日本の に日本の なよがり ないた。 ないた。 ないた。

集募約録・卷

四月上旬 和歌篇

第四名 詩

新らしき欲情 編集

「リスポン十八日同盟」ロンドン ※簡によれば、突縮相チャーテル がは、十八日の下院ごおいて、炭酸 所は来週取車間選に関する白雪の 一 内容が現在の個日倉庫部の反反選 100円 であるのであるか低かに

及所は、十七日和告をもつて A・・ノビコン窓頭大阪を元順に群なしめた、新元順は郷ソ鉱物を 宮時、中等として屋頭人民委員會 の 航空部次長の戦にあつを京、本年 二 月大路に進駅スオロフ第一銀販の元前、本年 2 版の 1 大路に進駅スオロフ第一銀販の元前、本年 2 版の 1 大路に進駅スオロフ第一銀販 イビシェフ十九日同盟】シ聯 集全郎太朔原萩

同〇〇四・入廟刊 5 A 〇二十 〇八・三各首

内容見本進呈\ 類唇束原四五一〇七 /

第十年 未刊著作集

第六卷 古典鑑賞(俳句)

學

館

四直延圓了左紀要項三伙身寶出申檢問領申込被下推修

排 込 期 限元利 息支排期日 意支排期日 發 行 餐 行 總 額 額 率 額 名 戦時金融金庫(資本金三億圓) 額面百間ニ付 四分二 = 简 年 (四十萬間以上價溫 十年)

そ悪計八

出賣券債融金時戰 霞腳

野村醫學株式會就不支店 共同醫學株式會就不支店 用屬醫學株式會就不支店 小瀧繼學株式會就不支店 小瀧繼學株式會就不支店 一 地一醫學株式會就不支店 一 山一醫學株式會就不支店證外引受會此統制會所屬會就 四月十五日

番二〇四八京東替报 • 目丁七橋新區芝市京東

説一一億すべて勇士たれ 教機と変限、その十六機を医

ことがあるとすれば、それは即

ふのも、一に一切の運命をころ

略的、一個別的に日本に有利に展

を看取せざるを得ない。

めに銃後に襲せられたる務めと

廿五日に本會議

今議會の議事終了

強強 用協構 に回挽のお料 に実充の力格 でモル本性力強

DE

刊社造改

上知

な

る

雪中を急進撃する野他隊(原際電腦開展)電送

ーユーヨーク來聞によればワール

が問中の西南太平洋反循軸策略

正午網屋貞三郎氏、菅原道敬氏等

◇井上玉計氏 (朝鮮書新社長) 廿

息

戦局に開 の、異時間 空中司令

紀氏 (東邦電

穷, 每計課

/ 関節/で 統制留文部

は頻低官にはなれなかつたが、一覧大臣が定め得ることなってゐる

のを特に判任官待談となさんとす 待断職員にはそれを示す網覧を主

日本順楽銀行本支店及其ノ代理店 毎年五月二十日及十一月二十日ノニ回

飛機の増援哀願

西南反樞軸軍代表訪米

V極報に心臓り、例へば大本等

武勲の第〇〇職潜艇を防ひ訴長からその當時の模様を聞いた この快ニユースを聞いた記者らばたまく一同基地へ勝歌した概定初の一百を彩る痛快概まる塔である。〇〇基地にあって

一般は全速で

の日の任務をる〇〇作製に移らんと行動を超した純那架加製機製來 の最ぜられた、双眼鏡をあてた見順角の眼は大きく見開き絵像に

泛髪潜艇は崖の一層に假泊、いざといへば喧ぐ飛び出せる待勢

/観動に映ってダダアンと大きな水柱が立ち駆は震動に観へるが笑

滿洲國政府要綱を發表

本社寄託献金

【雑、】三月廿日(土)締切として咬く水仙の花

商工公會を改組

【新京十九日同盟】 康徳四、年十二月諸立された満洲國の商工公會

9ないビルマの主として雨下。聖衆山縣地際は地下査徹の配が底」のモチといる。ところや、タボイ閣繋幣の度を加へをが、底。といるほかはない、馬来につごく、ンダレーとラングーンの中間見

もに日本とビルマの闘 | 附近の査殿は末聞鏡の段階にある

が科學技術に俟つ

の資源開發

產業組合中央會

事業計畫案を決定

【東京電話】翻案組合中央會では一を附際決定したが、事業計費案中

が、今は『鉛の井戸』となってる一直滅も將來日本の科墨技能によっ

概別疑されるであらうからわ

び十八年度事業指輩家に関する件およ 許豫員會を開き、十八年度**豫**質家 十九日午前十時より上野精養町に

鮮產鐵鑛石

幣出交渉愈々纒る

今回の熊瀬連絡會議に於いても崩滅洲國への鍛織石輸出については

ノチの病給計批設定並に配

9のでない、經濟的には先づ大切」的である。中立國錯典の削率は威一ないところであらう、前大戦に威一ま一つ理論で越越が頼りに張謝し一めどんなに口能あても、滅として、ある指典の立場は、決して懸か一の一致たる芬蘭を謝後から繋ふたすてみれば、妖米に一太刀を浴びせ一の叙感にあらされてあたのと、い一在してあるぐらあである、英本國

ナンである、最後まで可

一門したのは確に一面の真理があ

りうべからざるものである。と

ヤーチル英質相が配て「今度の

とき、敵西米大巫に瑞西、帰 西班牙、ポルトガル、愛蘭、

を踏して際亡の挙ញを交へて

世界戦と中立國家

に多職と云ふべきである

交戦國との關係微妙

地近く決定一難への選県羽制工場覧がわてい

五十二圓二十六錢

はずであるド・マールを開かれてきり、近く改定をみ 、既ずられてきり、近く改定をみ 、近く改定をあ

日本證券取引所法

【東京で話】今職者において成立一一、職員ならびに墜務に開す 廿五日から一部施行

映畵ニュース

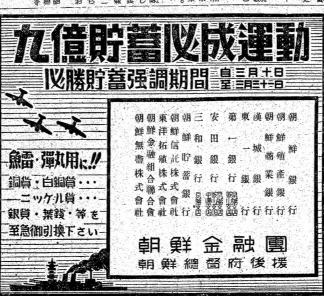
るのである。



機腿ごそ、心の盆栽である







キンスネスギーをのむ その他の配合薬の作用 で、まづ消化機能が盛 んになり、食慾が増し が遅めが増し

ありたい。

日本微生物研究所 用本微生物研究所 英價 セン、エンボーム総合



充實活力・

部等投資は貯河の一個

從軍回顧記 北ボルネオから南ボルネオへ

あの手

Ø

手 **券證田秋**

〇天文章 " 新世界 " 新世界" " " " 新世界" " 新世界" " 新世界" " " 新世界" " 一种" " " 一种" 商業登記公告

の 日本 の で 日本 の が大震一京城で化米倉町とスの月代代日左ノ者取締役三段元八甲和治七年治武り治五日紀元八年取締役三段元八甲和治七年治武り治五日紀元八甲和治七年治武の治・東部役材が 開本内に見城が川町町上衛軍隊は雪山撃災・昭和 別り、五日各体地入船ラ五度、株式曾山泉東 昭和格

はいまもはつきり残り、草をふみ、作職が行はれたか、次に〇〇部派

した、九時少しする物要いスコ した、九時少しする物要いスコ して発作を塞し、昨年春も一部数

石川畑一中尉(東京市)の話を沙

建設目覺ましき『影』

英魂眠るエレ

タンの汀

増産必勝へ

贈る當局の親心

捲起せ農業報國運動

概を揮びすぎ是握って、今年こそ決戦会権が

なり、これにさきだって増産への際石銘とも いるべき間壁報園運動必行事項を作成、全

7.1 中総管学の歌』を開め、アジンのすことになったするは、を観め、アジンのすことになったすことはつた

部で

更へ正式参理後、午後繁時廿分平 南道願着、直ちに知事室に入り下

信局など各官公閣を視察の上同六

漫然たる内地進學止めよ

川岸獎學會理惠長 半島父兄へ注意 以前のやうに半局から漫然といる明確なる自恒がなければ無いに対ける上歌座校の入屋率とに近して十人の第二十人についているのでは、「は、「は、「は、「は、「は、」」といる明確なる自恒がなければ無いできません。

若人よ南に北に大東亞の空も狭し | 得させ聞く武動を讃へ次代の 無敵荒鷲を育む 咸北の綜合滑空訓練道場

一位等し生産臨死にも労良させよう一石総部に適遇しつくある像山の総定中島民の七乗を使金な國民部で、ら時間下重要な軍僚資産を多数の

國民皆唱運動全鮮に繰展く

優秀な者でない限り極めて至難

|| 対戦戦争が再発は半脳の父 | 然た総郡現を育心年に吹しても歴 | 観覚場として通じく仲びゆく顕微 | 四目的に も影響すべき 質情にあ | ならない。 闇をずば止まじょの | 動 | の結果によって夏季間地を常空戦 | 四目

する必要から全館の腹薬性事質理に関して一層これを頭標 昨年の大肆駅による朝鮮の不 今が大切な時だ. 麥増産に帰盟の飛檄 月にかけての手入れ如何にか

泥靴に消える敵國旗

部から殿部の米岡のもどで極大なの大分卵行動を行うた、かつて大年後一時から夏城師圏、夏城長等一般前の上を廻じく機能で歩腕堂々

審查顧問(五十音順、敬稱略)

ルリテ人和ズ艦ミの開ノオ方へ原贈ニ宮 ボラズ安心シテョグオ王和下サイ 大・特殊家僧旅歴楽ラ密突取マス彼起ト 大・特殊家僧旅歴楽ラ密突取マス彼起ト



稅

告















= !

モヤケ・

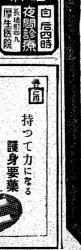
(有名類語)



先づ良薬をノ

がある







便局員の六感犯人逮捕に郵

年度の戦務教育實施に對

機器に功あつた次の六器官に対

十二日午前十時ごろ光化門町原局

が かて あたが、 十九日 部口 野を 筋

第二田三八南原郷一さんは二 第第二百世二枚 土地川郷町野 第第二百世二枚 土地川郷町野 一直で園田美山一町は坂綿帯穴 上郷・駿暦十堂 一同は町町穴 込丼松郷田は「健衛谷四十四 十穂白郷曾立枚、五穂白郷賀 枚

せ
芝
結果、
軍
標
質
材
と
して
無
監
が
と
して
無
監

で今後の増殖に拥待されるとこ

朱乙温泉で座映像をを指す

るため、近く試験列車を出し

優良農家へ御褒美

産関進の客学攻勢と

(光州) 全南では水

屋の増殖と加工は劉支貿易品と

して朝鮮電が厳然光つてゐるの

海綿と海鼠躍り出す

水産全南の春季攻勢陣

獨立歐道事務所に昇格したので

同日午後三時から事務所前間場 が所では質内質道薬粉を紹介

> 野闘家には脳布だけでも設路八・ の配給を行ふが、駅中拔群の功

金属としてタングステン同様な叫にれてゐる秋丘器製造に合金

の必須條件の一つであるが、こ

【大田】地力の増進は米穀増産 忠南の春耕指導陣

プロイスさんより、アルメイダ

戦率にコバルト 鎌 「海州」地下資源開發の最務が

産業戦に焼酎の活

旅頭部上駅面多度上車織山で優ケル線の部末が縦山土側茂海辺ケル線の部末が縦山土側茂海辺

と共に容耕の早期着手を取行せ

を解る機構風心屋の海織地殖

超線、沿岸漁業は線の三題目を

こなった、このうち海稲加工

問目常局では殊動甲の大胆的

人建権に協力した天明れ欧回島

昨年中支戦級に、また次男服君を 某航空隊に送り出し、子供二人を

で表彰近く鍾路署

ツノさん(今のは天亡者あと唯一の一きうどん)郷を始め、そのश組な収置金地版――元町二ノ五七寺尾ハーながら敬然と昨年十二月から夜な

製に寄せられた献金

勇士の母が汗の結晶を献金

発出し軍へ戦級方を託した 算い行の結晶十一國八十五銭を

西大門署扱

尊し貧者の一

七、八學級を増加

半島兒童へ希望の春

選り出した音盤百餘枚 米英音樂一掃へ一番槍 河本さん早速武官府へ

の先端を切って新年早々か

棚下げに現はれたが、この青年の

附が今回配給を開始した断棋大

宅で國語識習會を開催、國語未解

晴れの合格者

一変」との一石二島を狙って京 版に勝ち扱くため『節※』と

> 二村町の國語講習會 加川巡查 柳山野南派出所 朝永便、中

に食べよ壓搾大豆

歸節米と榮養

(49)

輝

校一學級一人の受賞者決る 府尹賞

佐郷一 ある-と郷一 ある-類かといふ常見が出たので研究の辞 関をおいた形式質を出してはどう 果、強質を強縮機の中から計上し

千田總務部長談

ララジオミラ

京日案内

国年 野涌總販売 大阪

断然!!従來の

ノキングを凌ぐ!

會 高 井 新 地番九三一町規則府城京 郵八大九③門化光話電

學園だより ・ 新しき地園(九) ・ 新屋の中から足部が開えて来た。 ・ ので、熨ギは、絵いで階段を飾り た。丁度、白鷺が、房間の鼻をあっ けて出て來たのと、酸下でぶつか。

環は如才なく整視笑ひをしなが

求貨棚のみが通り報より

文化禮式部

人公なる公子 [98]

三芳 悌吉(繪) 中野 實(作)

制服をぬいでお掃除 あやってあるんです……」 れば 西衛生出任の 自戦的

象を與へては民衆緊察の資

数なおつかな

制服をかなぐり乗てた巡査

さう云つて、白椒は、一通の手心を持つて行つてもらひだいの』

と、そこへ

『コンチパツチ側が

集募徒生經濟

日本ニュ

美術工藝生徒募集

殿村、漁村の輸地に駅々と生露城

動劇團の錬成會

演劇文化協會移

『あ、張さん。この人、郷王恵さ | 城間の面子 を重ねじなければなら 服は英子に近づくと握手を求め J自開は彼女を紹介した。

悪いは、初めて合販が行ったや ことだけは、あつしに残ってくれ

少國民教育の方向









病氣について

















来株式會批

















表情現在 公告

天然细胞 ホルモン

乳升分泌不全·卵巢侧 能障碍に因る神経

































野照表









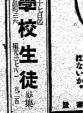








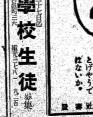






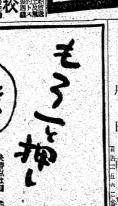


大新











出家の日配…黒澤 明時 野…島崎清寺

囲映画の爲

映画界 起ち上



新作政治性---本多顯彰 新作政治性---本多顯彰

ムーリク養榮

6 i

赴任方法

片山商事パツキング部は改資店 一、銓衡方法 一、待遇條件

形・チング

以市份において來朝の御探拶をいる出談、宮中に幾內、同十時

世界圏の めた原助力を整つたといくよう では今や一勢力影響の不謀戦の決意を図めし

イギリスの勢力はとおに强大とな

鬼畜の魔手を揮ふ

はれた、これが第一の戦争で

時にイギリスの問題史の一覧を物

第二回英郷戦争となりその結果イリス汽船境打事件が原因となって

ラワデ河の原像なデルタ地帯を選

すなはら以下のピルマ歴史は同

加へら私を年である。この年から

るは入京な一日のナ

ビルマ行政府長官一行

官邸別館を散策一電差

シー大二年東加東會社

極まる鉱盤を浴びせ酸の反攻企同

い脆くも散退せる

【恵京衛西】十八日明れの信和ス なしたビルマ行政府長官一行は

中の兵職にも被勢の数なく早期 の東部派賓館に客付いたが、二千日 の東部派賓館に客付いたが、二千日

ふの

結んだ。人気第二夜の夢を

受けることになるため、手薄の

宮中へ参内

『日本観晓は和服から』と一同大 五分宮中に参内のため自動布

荒鷺

メラウ

ケ爆撃

ヘルポルン死艦=西南太平洋が艦隊接司令部は、日本航空部隊が十

元鷲、長江各據點を覆滅

反攻企圖粉碎

昭和十八年四月靖國神社臨

豐



臨時大祭委員長に

田

陸軍省囑部

武

成激の至り 至り

ガソリン祭にも目を通す徹底ぶり

減張る

一壁である各種の復襲建設事業およ一種れのしたいはゆる舞台度略

るしかも練れた態度で

一・モ長官の横顔

方これに呼吸して他の一條は〇一家廠(石首四北三十キロ)奥遠河一段、巨磯の雨を浴びせて漱重事施 されるビルマの理命を描ふ有力な

奪回近 精力型の長官

政府の闘舎内を

ゴロド

人で、昨年八

に結成された新ピルマ第一の政治

●法 ●理 ●理

ン主席ご

の大職追職を展開してある、

としては萬一種紙にドネツ河

争であることを行政府の官吏

顕微版を確定了した、頻敏は十八 チューダーエフ・イジューム、

|目下のビルマにとり後も大きな談||び称されてゐる、長官の演説は場

陣頭指揮の長官

力の象徴

日間間」ピルマ ゐる、ピルマ獨立説勇団がその目

ビルマ青年の花、防衛学

息 るため、近く

曾ペー見ター 用几 粉化粧下。

ヒゲ剃後に対人方の常識です

ホルム十八日同盟一南 まる突破の密蔵は刻々増大して 軍卅八萬喪失

で顕微の謝麗となった元赤田第七 官ミハイル・ボリソ

ヘジューム地區 ソ軍必死の防戦空し

つて奉仕し、この重置が

ソ聯空軍元帥任命

【百元十二】 豊田貞次郎氏など内 | 閣僚(小泉摩相戦略)に内閣議問

顧問

閣僚と懇談

問六氏(郷古巌氏鰔)は十九

獨軍の攻撃據點

に労働者源塩委員會の委員長

の質長、市民防衛委員會の領長並 が講義見本呈 位削

概解に申込める

類種地區士·無鄰技術者短期養政校長、整郷高田豊樹 京無線技 論術

振不觉食·朝

谷四分町町和青

進方数食·朝 在緩弛胃 退河常食·晚

城豫定 计

州恢复四人

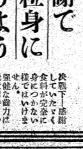
三十六首年史

はに病腸 胃性

「類似」経湖・粉灰各一田五十段 慢新生

一粒身に つけよら







VC **E**

邪に犯されぬ脳い世

は邦家の為め誠に喜ばしい事は邦家の為め誠に喜ばしい事は邦家の為め誠に喜ばしい事は邦家の為め誠に喜ばしい事

心結核專門 戦時下日本の待望久しき 専門薬劑遂に完成す! 薬

風變りな座談會も催す



瞼

盛大な差)があった、東京観音は「台にある料整館では甘六日から指し版名関係戦闘されび知己参數の「長を管でませう――と京成居後版

初の『府尹賞』

國民學校兒童二百名へ授與

に鮮全旬中月來 動運護保年少

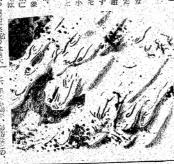
一般家庭には希望により配給

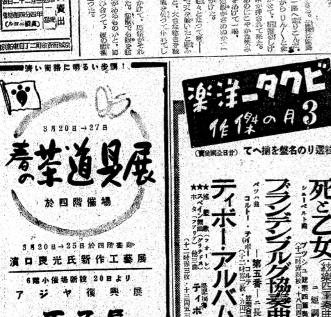
億貯蓄

きのふ幹事會で目標檢討









しかも日本人のほとしていとしき一数です、私が幸福な日を終わるの

支援 (ルコニ教美) 福曜出

\$2

たら前間ピルマの難く 宗来を命むこめつてじつとおつめてあるヒルマ女 悟が大及間形がのきらいに戦ぶ日本の文書により大鬼語の一旦として職く明るく希望

―長官を語る太田夫人

※朝のパー・モス団と深い因ぶ の間のこの女性太田市ら夫人(四 ○ として連絡感激を閉始する りで普通療は一般連絡感染をする。○ のがある、関市級の職名以公の領

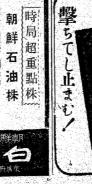
日本網管観見工場工員批行式はは、日本網管観見工場工員の批行式、原旗の

般運輸。扱











地株循環質

| 國 | 志 | ^{出版の第} [102]

マッドで の以降がら 西半、 岐

1

· 矢野橋村(繪) 立分のQT 一分類配の が配の利子 が配の利子 にめである (単位鏡) 年物 たっき 年物 たっき ーク 表での るだりのお \bigcirc 期短 店商藏渍海内 明治明城京



教材の講習會

軍屬遺族部隊・けふ出發

社頭對面

異される 一斉の選駁を行ってゐる、一方医外 長に質品として國際大統與で贈しよって『詩出日』を定め、屋内観

街を清潔に

實物區々

店商井

店商基國橋高